

唾液採取方法

※採取30分前から飲食、喫煙、歯磨き、口内洗浄はお控えください

表

1



STEP ①

チューブにファネル(漏斗)を取り付けます。

試薬(1mL)が入っていますので、こぼさないように
注意してください。

2



STEP ②

口の中に自然にたまる唾液を容器に吐き出します。

①あらかじめ不活化試薬が約1 mL入っています。

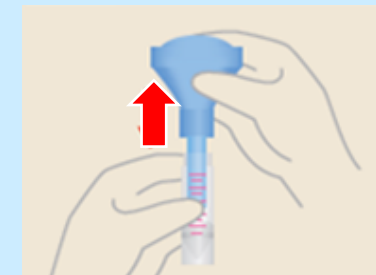
②ファネル(漏斗)を差すと2 mL弱まで液面が上がります。

③唾液を約3.5 mLの線に達するまで入れてください。

④ファネル(漏斗)を抜くと約2 mLになります。液面が

1.5 mLの線より下の場合は再度ファネル(漏斗)を差して
唾液を追加してください。

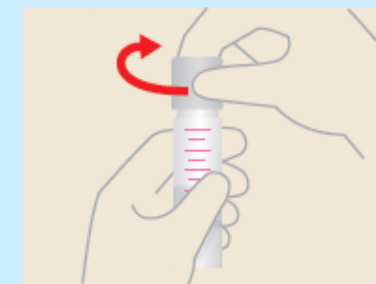
3



STEP ③

チューブを縦に持ち、上のファンネル(漏斗)部分を
取り外します (ファンネル(漏斗)部分は返送せず、
お住まいの地域のごみ分別に従い捨ててください)

4



STEP ④

ファネル(漏斗)を取り外し、キャップをしっかり
閉めます。

5



STEP ⑤

キャップを閉めたチューブを5回以上転倒混和して
ください。

〈 裏面の検体発送方法へ続く 〉

説明動画はこちら→ <https://youtu.be/KVRatnmxip0>

画像提供：日本ジェネティックス株式会社



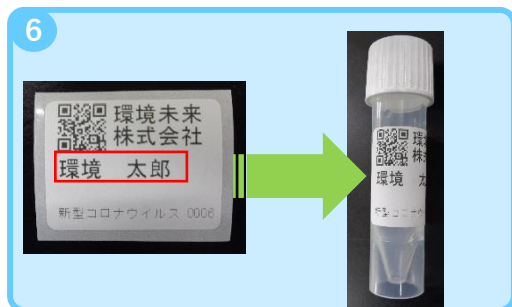
地球環境の未来を見つめて…

環境未来株式会社

※裏面に「検体発送方法」が記載されています

検体発送方法

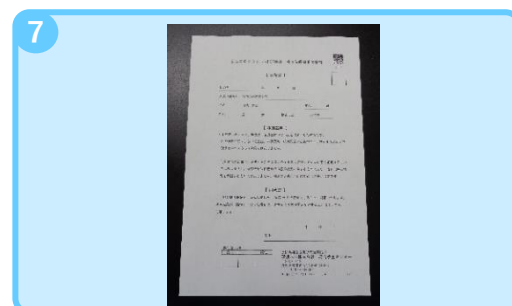
裏



STEP ⑥

検体ラベルの赤枠部分に氏名を記入し（氏名が印字済み
の場合不要）、チューブに貼りつけます。

※名前の横に数字がある場合や申込者の氏名がある場合
でも赤枠部分に検査者本人の氏名を記入してください。



STEP ⑦

検査依頼書兼同意書に必要事項を記入します。

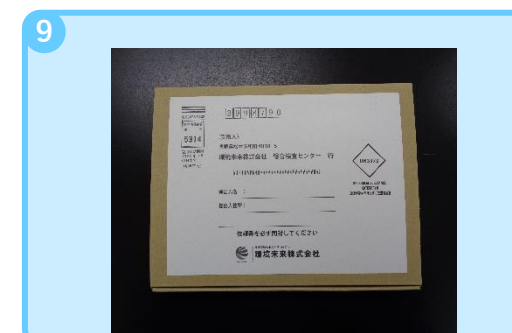
※STEP⑥同様に検査者本人の氏名を氏名欄・署名欄の
2箇所に入力してください。

検査依頼書兼同意書のコピー使用はおやめください。



STEP ⑧

採取した検体の入ったチューブをジップロック袋に
入れ、しっかり密閉します。

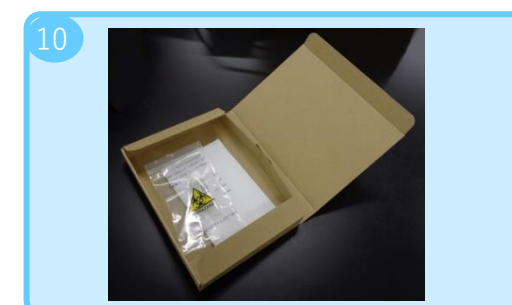


STEP ⑨

返送用の箱を組み立てます。

（1箱に5名分までまとめて発送できます）

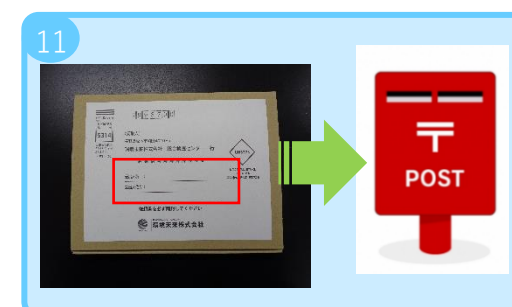
※検体を持込する場合（郵送ではない場合）は箱に
写真の返送ラベルがついていません。



STEP ⑩

組み立てた箱に、検体の入ったジップロック袋と
記入済の検査依頼書兼同意書（四つ折り）の
2つを入れ、箱のフタを閉じます。

（依頼書が同封されていない場合や氏名が記載されて
いない場合は、検査ができない場合があります。）



STEP ⑪

【郵送】赤枠内 差出人の情報を記入し、
郵便窓口もしくはポストへ投函ください。

お急ぎの際は速達をつけてお出してください。

※速達料金はおお客様のご負担となります。

【持込】当社敷地奥の検体搬入口へお持ちください。

※表面に「唾液採取方法」が記載されています



地球環境の未来を見つめて…

環境未来株式会社